

最優秀賞

『真備町の家Ⅲ』



西日本豪雨で被災された家族の二世帯住宅です。

瓦屋根と焼杉板の外壁を南棟の親世帯・北棟の子世帯ともに使用し、二棟を軽やかな鋼板屋根と白い塗壁で繋ぐことで、二棟それぞれが際立ち、非常に美しく感じます。

また浸水に耐え、力強く生き残った石垣や樹木などを生かして自然に寄り添うような外構は道行く人も楽しませ、景観形成に貢献していると考えます。

水害後の復興により、明るい未来を見据える意思が感じられる住宅であるところが評価されました。

設計者：株式会社 バウムスタイルアーキテクト
一級建築士事務所

建築施工者：株式会社 バウムスタイルアーキテクト
造園家：荻野景観設計 株式会社

概要：一戸建ての住宅
木造 地上1階
敷地面積 694.40㎡
建築面積 258.54㎡
延べ面積 204.64㎡

完成時期：令和3年8月



※個人情報保護のため、所在地・建築主名は掲載していません